



平成 17 年 8 月 1 日

各 位

会社名 株式会社新日本建物
 代表者名 代表取締役社長 村上 三郎
 (JASDAQ・コード番号 8893)
 問合せ先 取締役管理本部長 ^{ススキ} 壽松木 康晴
 (TEL . 03 - 5227 - 5605)

平成 18 年 3 月期中間業績予想の修正に関するお知らせ

平成 17 年 5 月 20 日の決算発表時に公表した平成 18 年 3 月期 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日) の中間業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 18 年 3 月期中間業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日)

(1) 中間連結業績の修正 (単位: 百万円)

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	25,500	800	430
今 回 修 正 予 想 (B)	26,000	1,300	700
増 減 額 (B - A)	500	500	270
増 減 率 (%)	2.0%	62.5%	62.8%
(ご 参 考) 前 年 同 期 実 績 (平 成 17 年 3 月 期 中 間)	14,929	813	523

(2) 中間個別業績の修正 (単位: 百万円)

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	25,400	950	510
今 回 修 正 予 想 (B)	25,900	1,450	780
増 減 額 (B - A)	500	500	270
増 減 率 (%)	2.0%	52.6%	52.9%
(ご 参 考) 前 年 同 期 実 績 (平 成 17 年 3 月 期 中 間)	14,428	519	274

2. 修正の理由

中間個別業績における売上高の主な増加理由は、マンション分譲事業の一プロジェクトの売上計上時期が、第 3 四半期から第 2 四半期に変更となる見込みとなったことによるものであります。これに伴う粗利益の増加のほか、主にマンション販売活動における販売費が期初予想より少なめに推移していることなどにより、利益は増加する見込みとなりました。

連結業績における変更理由も、個別業績予想の修正に伴うものであります。なお、通期業績の見通しにつきましては、現時点では前回公表時の予想数値に変更はない見込みであります。今後の市況、業績動向を踏まえ、修正が必要と判断した場合には、速やかに開示することといたします。

以 上